



つくる

たんまつを使うと、いろいろなアイデアを表現したり、友達といっしょにしりょうをつくったり
することができます。

ここでは、たんまつを使って何かをつくる時に知っておくべきことや気をつけるべきことについて
学びます。

さいしょにチェックしてみよう

- わたしは、スライドを上手にデザインすることができると思う
- わたしは、伝えたいことを整理して発表資料をつくることができると思う
- わたしは、作品をつくる時に、どんなことに気をつければよいかを知っていると思う
- わたしは、たんまつが動かなくなったときに、きちんと対応できると思う

クラスメイトに、あさがおのせい長の様子^{ちょう ようす}をしょうかいします。
どのスライドがつたわりやすいでしょうか。つたわりやすいじゅんにならべましょう。

1

5日後 ^{にちご}
1ヶ月後 ^{かげつご}
2ヶ月後 ^{かげつご}



なん 何まいかの ^{しゃしん} 写真をのせたスライド

2



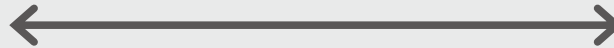
^{しゃしん} 写真だけをのせたスライド

3

あさがおが ^{はな} たくさんの花を
さかせました。

^{もじ} 文字だけで ^{せつめい} 説明したスライド

つたわりやすい



つたわりにくい

かいとう 答え

つたわりやすい

1

にちご
5日後



かげつご
1ヶ月後



かげつご
2ヶ月後



2



3

つたわりにくい

あさがおが
たくさんのはな
をさかせました。

☆ スキルのポイント

もじ 文字だけでつたえるよりも写真などをつかってスライドをつくとつたわりやすくなります。

また、写真(しゃしん)を何(なん)まいか(つか)使って、あさがおのへん化(か)の様子もわかると、どのようにせい長(ちよう)したのかがつたわりやすくなりますね。



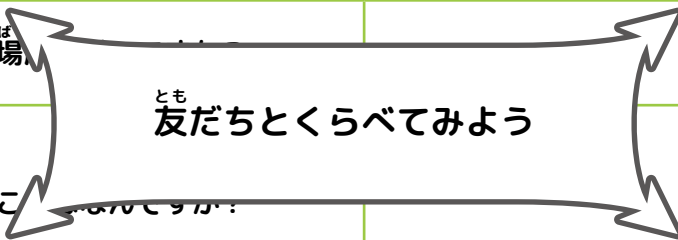
つたえたいことを整理しよう

がっこう ち 学校や地いきをたんけんして、わかったことを発表するしりょうをつくりま

す。しりょうを作る前に、まずはわかったことをまとめることにしました。空いているところに、わかったことを記入してみましよう。

1	どこにたんけんにいきましたか？	
2	いつたんけんにいきましたか？	
3	たの 楽しかった場所はどこですか？ ばしょ	
4	おどろいたことはなんですか？	
5	はじめて知ったことは、なんですか？ し	



1	どこにたんけんにいきましたか？	
2	いつたんけんにいきましたか？	
3	たの 楽しかった場 <small>ば</small>	
4	おどろいたこ <small>ころ</small>	
5	はじめて知 <small>し</small> ったことは、なんですか？	

☆ スキルのポイント

だれかにつたえるためのしりょうをさくせい作成するまえ前に、わかったことをまとめてみましょう。

どんな場ば所しょが楽しかったのか、どんなことにおどろいたのかを意いしきすると、よい発はっぴょう表しりょうをつくることができます。





マネしてもよいのかな

すこう ぎょう え
図工のじゅ業で、絵をかくことになりました。

つぎ こうどう もんだい もんだい
次の3つの行動を、「○問題はない」「×問題がある」にわけてみましょう。

1

とも え じょうず
友だちの絵が上手だった
ので、すべてマネしてか
いて、先生に^{せんせい}てい出した^{しゅつ}

2

み え
ネットで見つけた絵が
じょうず
上手だったので、すべて
マネしてかいて、先生に^{せんせい}
てい出した^{しゅつ}

3

とも
友だちのアドバイスをさ
ん考^{こう}にして絵^えをかいて、
先生に^{せんせい}てい出した^{しゅつ}

○ ^{もんだい}問題はない A

B × ^{もんだい}問題がある

○ もんだい
 問題はない A

 3
 とも
 友だちのアドバイスをさ
 ん考こうにして絵えをかいて、
 せんせい
 先生せんせいにてい出しゅつした

 B × もんだい
 問題がある

 1
 とも
 友だちの絵えが上手じょうずだった
 ので、すべてマネしてか
 いて、先生せんせいにてい出しゅつした

 2
 ネットで見つめた絵えが
 上手じょうずだったので、すべて
 マネしてかいて、先生せんせいに
 てい出しゅつした

☆ スキルのポイント

上手じょうずな人ひとのマネをすることは、うまくなる近道ちかみちともいわれますので、マネをすることは悪いことではありません。しかし、友だちの絵えやネットで見つめた絵えを勝手にマネして、自分じぶんの絵えとしててい出しゅつしてはいけません。

先生せんせいや友だちのアドバイスをさん考こうにしながら、自分じぶんならではの絵えをかいてみましょう。





たんまつが動かなくなったときは

あなたがたんまつを使って発表しりょうを作っていると、とつぜんたんまつが動かなくなってしまいました。
次の行動の中から、あなたならどうするかを1つえらんでください。

1

動くまで、何度も強く
タップしてみる

2

動くまで少し待ってみて
動かなければさい起動を
する

3

「動かない！」と
いって大さわぎする

※「さい起動」とは一度電げん
を切ってもう一度電げんを
入れ直すことです。



せい 正かい

2

動か^{うご}くまで少し^{すこ}待^まってみて
動か^{うご}かなければさい^{きどう}起^き動^{どう}を
する

☆ スキルのポイント

たんまつを使^{つか}っているとき、とつぜん動か^{うご}かなくなることがあります。そんなとき、つい
なんど^{なんど}つよ^{つよ}くタップしたり、「動か^{うご}かない！」とおお^{おお}さわぎしたりしてしまいたくなります
すが、動か^{うご}くまで少し^{すこ}待^まってみるとい^{たい}うのも大切^{たいせつ}です。

少し^{すこ}待^まって動か^{うご}かなければ、先生^{せんせい}にそうだんしてからたんまつをさい^{きどう}起^き動^{どう}してみましょ
う。





つくる

まとめ

じょうず つか 上手に使うために

え ぶんしょう しゃしん さくひん ひといがい かって つか けんり
絵や文章、写真などの作品について、つくった人以外は勝手にそれを使ってはいけないという権利のことを「ちょさくけん」と言います。

とも さくひん じょう しゃしん ぶんしょう かって つか
友だちの作品をマネしたり、ネット上の写真や文章を勝手に使うこともできません。どうしても使いたいときは、つくった人に使ってもよいかを聞くようにしましょう。

チェックしてみよう

- わたしは、スライドを上手にデザインすることができる
- わたしは、伝えたいことを整理して発表資料をつくることができる
- わたしは、作品をつくるときに、どんなことに気をつければよいかを知っている
- わたしは、たんまつが動かなくなったときに、きちんと対応することができる